



世界へのプレゼントになろう



Be a gift to the world

Governor's Monthly Letter

2015-2016
Vol. **6**

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

12月号 December



足利渡良瀬気球大会

contents

ロータリーレート / 1\$ = 120円

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| ● ガバナーメッセージ 1 | ● コーディネーターニュース12月号 5 |
| ● ガバナー公式訪問だより 2 | ● 第2550地区10月会員増強・出席報告 |
| ● 新入会員紹介 4 | ● 文庫通信 |



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

THE 4-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか？
 - 2. みんなに公平か？
 - 3. 好意と友情を深めるか？
 - 4. みんなのためになるかどうか？
-



ガバナーメッセージ



疾病予防と治療月間

2015-16 年度

国際ロータリー第 2550 地区ガバナー

なか や けん いち 中 谷 研 一 【足利 東】

Kenichi Nakaya

国際ロータリー理事会は、クラブだけでなくロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加するよう強調するため特別月間を設置しています。

12月度は「疾病予防と治療月間」に指定されています。「疾病予防と治療月間」はロータリー財団（以下TRF）の重点分野の一つに指定されている活動です。My Rotaryによりますと、TRFは重点分野の基本方針について次の点を強調しています。

- (1) 補助金手続きの効率及び補助金によるプロジェクトの質の向上
- (2) 各方針は補助金の受療資格の有無を示す
- (3) 活動はロータリークラブと地区が実施してきた活動内容を反映している
- (4) プロジェクトの計画は、ボトムアップ式に、提唱クラブ／提唱地区が主導して行う
- (5) 補助金申請は、各重点分野の基本方針に沿って行わなければならない

12月度の特別月間に指定された「疾病予防と治療」については、『疾病の原因と影響を減らすための活動と研修をロータリーは支援する』と記されています。次に、重点分野の目的と目標について考えてみましょう。TRFは、私たちが次の6項目に準じて疾病を予防し、健康を促進することを支援するとしています。

1. 地元の医療従事者の能力向上
2. 疾病予防プログラムの推進
3. 地域社会の医療インフラの改善
4. 地域社会の人々の教育と動員
5. 身体障害の予防
6. 専門職業人のための奨学金支援

次は受領資格と判断基準について確認してみましょう。TRFは以下を目標として掲げる活動を、重点分野「疾病予防と治療」の範囲内にある活動としています。目標となる活動について簡単に記載しますと、次の項目が挙げられます。

1. 伝染病の予防と管理
 - a. 検査
 - b. 予防教育と予防に有用な物資
 - c. モニターリングと治療目的で利用される可搬式テクノロジー機器と車両提供
 - d. 医療インフラで対応可能な機器
 - e. 予防プログラムの提供
 - f. 診断・治療のトラッキングとモニターリングの技術的基盤の提供及び研修

- g. 伝染病の治療、医療従事者への研修の改善、地域社会の人々の健康を長期的に改善するための公共保険教育の提供
2. 蚊や他の媒介生物により感染症
 - a. 蚊帳と予防薬の提供
 - b. 水の安全な貯留、蚊の発生予防に有用な物資の提供
 - c. 疾病予防と管理に有用な排水システム構築
 - d. 蚊以外の媒介生物除去
3. 非伝染病の予防管理
 - a. 疾病・けがによる身体障害予防に関する資料及び研修の提供
 - b. 慢性病予防及び流行減少を目的とした、地域社会の人々への教育、保健介入プログラム、早期検査プログラム
 - c. モニターリングと治療目的で利用される可搬式テクノロジー機器と車両提供
 - d. 医療インフラで対応可能な機器
 - e. 救命手術及び先天性疾患の手術
 - f. 疾病予防を含む非伝染性病の治療、医療従事者の研修改善、地域社会の人々の健康を長期的に改善するための公共保険教育の提供
4. その他の活動
 - a. 疾病予防と治療に関連する大学院過程で学ぶための奨学金
 - b. 上記の活動に関連する教育的要素に焦点を当てる職業研修チーム（V T T）

しかし、TRFは以下を目標として掲げる活動を重点分野「疾病予防と治療」の範囲外としています。

1. 機器購入のみを含むプロジェクト
2. 教育的支援プログラムまたはプログラムを実施する現地の医療体性・能力を大きく向上させる活動を提供しない医療任務／手術チーム

TRFは、上記2項目に該当するプロジェクトをグローバル補助金の受領資格がないとしていますので、グローバル補助金を対象としたプロジェクトを計画される際には活動が上記の範囲外の活動に該当しないか十分な検討が必要です。

各クラブにおかれましても、TRFにおける重点6分野のプロジェクト立案についてクラブフォーラム等を利用し是非ご協議をお願いします。

ガバナー公式訪問だより

塩原ロータリークラブ

●日 時：10月15日(木) ●場 所：塩原カントリークラブ

平成27年10月15日(木)に当クラブ例会場、「塩原カントリークラブ」に中谷研一ガバナー・蜂巢貞美ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。当クラブは少人数のクラブなため、会長幹事懇談会ではなく全員で懇談会を行いました。中谷ガバナーからはこれからの会の運営のためになることを色々ご指導いただきバナー交換後に例会に入り、中谷ガバナーから①ポリオについて②塩原のよいところ③ロータリーの使命について、テーマが出されグループディスカッションを行いそれについて中谷ガバナーからお話をいただきました。町内の授産施設への奉仕活動のPRにももっと力を入れてロータリーの活動を他に知ってもらふ努力も必要とご指導いただきました。会員増強についても色々アイデアを伺い、今まで以上に会員増強に努めることを約束し公式訪問が終了しました。中谷ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中ご来訪をいただき誠にありがとうございました。

会員一同厚く御礼申し上げます。



【会 長】
高田 修一
【幹 事】
薄井 孝男

鹿沼中央ロータリークラブ

●日 時：10月19日(月) ●場 所：八百半フードセンター

中谷研一ガバナー、岸野稔ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。4時30分より中谷ガバナー、岸野ガバナー補佐、会長、幹事、次年度会長、次年度幹事、足利東ロータリークラブよりお越しいただいた随員の方々も参加し、懇談会が開催されました。

現況報告書を詳細に確認していただき、様々なご指導をいただきました。

6時30分より会食、そしてカバナー卓話では、グループに分かれディスカッション形式でロータリーの使命などについて勉強をさせていただきました。また戦略計画のお話では、優先事項と中核的価値観など分かりやすく卓話いただき今後の活動に大変参考になりました。

クラブ協議会では、各委員長、副委員長からの説明後、的確なアドバイスもいただきました。

少人数のクラブですが、ロータリーの奉仕を通して、ボトムアップし、地域で認知され、地域の方々から見て魅力あるクラブになるよう精進したいと思います。

今後のクラブ運営に希望の持てる素晴らしい公式訪問となりました。



【会 長】
青木 薫
【幹 事】
留目 学

準備時間を含めると約6時間。有意義な時間を本当にありがとうございました。

ガバナー公式訪問だより

足利西ロータリークラブ

●日 時：10月22日(木) ●場 所：東葉館

10月22日(木)に東葉館にて公式訪問が行われました。
会長幹事懇談会では、色々のご指導を仰ぎとても勉強になりました。

「小さなクラブとおっしゃっておりますが、西クラブは有望です。まだまだ小さいクラブで頑張っているところもございます。14名で力を合わせて色々なプロジェクトを拡大して、国際的にも活動できるよう頑張りたい。それから、ロータリーは異業種の集まりですから、例会でお話を聞き、人生の研鑽をつんでほしい。又、社会奉仕においては、ロータリーデーを設け、地域密着の活動時に、ロータリーはこんな活動をしていると、資料を参考にお話ししてほしい。ポリオについても、啓発運動をし、募金等も行えたら良いと思う。職業分類も見直し、若い人が入会しやすいクラブにし、将来の若いエネルギーを獲得してほしい」とおっしゃられました。

どこを改善したら、もっとより良いクラブになるのか、皆さんと一緒に苦労したいとおっしゃって下さいました。

最後に、とても皆さんが一生懸命やっておられる事がわかる現況報告書でしたとお褒めの言葉いただきました。この一年間お付き合いをしていただいてご指



【会 長】
大塚 真司
【幹 事】
長竹 一郎

導の程、宜しくお願いします。

お忙しい中、公式訪問ありがとうございました。

小山南ロータリークラブ

●日 時：10月27日(火) ●場 所：小山グランドホテル

平成27年10月27日 例会場小山グランドホテルにおいて、中谷研一ガバナー・石塚 伸ガバナー補佐・随行会員(石井道康・栗原敏之)様をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

AM10時30分から、会長・幹事・エレクト懇談会が8名で行われ、現況報告書を基に、活動計画の指標について、又青少年奉仕委員会の活動の重要性、国際奉仕活動のやり方、クラブ内での相談事など、細やかにご指導頂きました。

PM12時30分から、通常例会に入り、中谷研一ガバナーより「ロータリーの本質」「ロータリーの使命」「ロータリーの戦略計画」について、解りやすくご指導頂きました。その後、2班に分かれてディスカッションをし、代表が発表しました。クラブ協議会では、各委員長の年間活動計画や質疑応答がなされ、大変有意義な協議会となりました。中谷研一ガバナーのソフトな中にもロータリーに対する熱い思いを拝聴する事ができました。ご多忙の中御来訪頂きまして、会員一同、厚く御礼を申し上げます。これからご指導の程、宜しくお願い致します。



【会 長】
栗原 勉
【幹 事】
知久 静江

ガバナー公式訪問だより

宇都宮陽南ロータリークラブ

●日 時：10月29日(木) ●場 所：ホテルニューイタヤ

2015年10月29日木曜日 夜間例会にて公式訪問を行いました。

16：30に中谷ガバナー様と随員様3名を当クラブ会長の私石橋正行、幹事西根伸行、次年度会長芳賀清多、次年度幹事日向野竜司そして第3グループBガバナー補佐内山浩志の5名にてお迎えしました。会場であるホテルニューイタヤ8階の会議室にて、9名での懇談会をなごやかに実施しました。そこでは、ガバナーから現況報告書を中心にご質問、アドバイス、ご指摘を頂きました。

例会は、当クラブが普段から使っている会場へ移動後開始しました。まずはガバナーから、クラブ新入会員にロータリーバッジを付けて頂き、バナー交換に続いてRIの基本方針をお話し頂きまして、テーマに沿ってのグループディスカッション、そして各テーブルごとに発表、最後にガバナーからご講評を頂きまして例会は無事終了とさせていただきました。

例会終了後のクラブ協議会でも、各委員長から本年度の方針と内容の発表をし、そして当クラブへの訪問が、中谷ガバナー公式訪問最後の訪問ということで、懇親会を20：00から開催させていただきました。

今回のガバナーご訪問によって、ポリオ撲滅の重要性、戦略計画を立てることの重要性、My ROTARYでアカウントをとることの重要性など文章ではしっかり把握できない内容に対し理解を深めることができました。また、当クラブはメンバー数こそ少ないものの会員年齢が40歳代20%、50歳代40%、60歳代20%、70歳代20%と平均年齢は比較的若年であることに気づき、若い人へ門を広げ、40歳未満の次の世代を担う人材発掘のチャンスも、これから大いに見込めるのではないかと自負も芽生えてまいりました。



【会 長】
石橋 正行
【幹 事】
西根 伸行

当クラブは来年20周年を迎えますが、まだまだ本質が解らず稚拙でございます。

しかしながら、ガバナーのご訪問によって、知恵と英気を頂き、少しものが解ったような気がします。当クラブ全員一丸で、若々しく活力あるクラブであり続けられるよう今後も努力を惜しまず活動していきたいと思っております。中谷ガバナーにおかれましては、釈迦に説法かもしれませんがご健康に御留意いただきご健勝をお祈り申し上げます。この場にてお礼とさせていただきます。

ありがとうございました。

新入会員



あん どう のぶ よし
安藤 宣好

岩舟RC
安藤設備工業株式会社
専務取締役

平成27年7月6日入会

ロータリーの理念に則り活動に邁進していく所存です。宜しくお願い致します。



なが やま まさ ひろ
永山 雅浩

栃木RC
株式会社足利銀行
栃木支店 支店長

平成27年10月7日入会

伝統ある栃木ロータリークラブの一員として奉仕の精神を胸に精一杯活動します



ます やま あき ひろ
増山 明宏

栃木RC
株式会社常陽銀行
栃木支店 支店長

平成27年10月7日入会

歴史と伝統ある当会入会を光栄に思います。若輩ですが宜しくお願い致します。



おお やま こう いち
大山 晃一

高根沢RC
株式会社栃木銀行
宝積寺支店 支店長

平成27年10月7日入会

地域銀行として地域の活性化に貢献できるよう、精一杯頑張りたいと思います。



かん ぼしら ひろ ゆき
神柱 博之

高根沢RC
東雲ゴルフクラブ
副支配人

平成27年10月7日入会

東雲ゴルフクラブ共々、よろしくお願い致します。



こ みや まさ お
小宮 正夫

宇都宮RC
東日本旅客鉄道(株)
宇都宮駅 駅長

平成27年10月15日入会

ロータリークラブの一員として微力ながら社会奉仕を通じた貢献をしていきます。



コーディネーターニュース12月号 Coordinator News

RI 第3ゾーンロータリーコーディネーター 安 満 良 明

私たちロータリーコーディネーターの使命は地区とクラブの支援です。具体的には各地区のPETSや地区研修・協議会また各クラブの要請に応じて講演などすることです。講演の主な内容は、クラブや地区の戦略計画の立案と推進の勧めです。戦略計画の言葉は日本のロータリーに馴染まないとして、原語の英語(Strategic Plan)を長期計画と訳されていましたが戦略計画と元に戻しました。この戦略計画を立案するのに大切なことは、クラブでは直前会長、現会長、会長エレクトで、地区では直前ガバナー、現ガバナー、ガバナーエレクトとの三者の連携です。ロータリーの役員は単年度制ですが、その欠点を補うために連携が必要となりました。会長経験者が経験を通じて自クラブの長所短所を分析し伝える事が始まりです。この分析を間違えるとクラブも地区も方向を見失います。また、現状に満足していても同じことです。必ず長所短所はあるはずです。この三者の連携を中心に、クラブと地区の戦略計画委員会が生まれます。戦略計画委員会は現状の分析を基にして、クラブや地区の未来の姿を想定し目標として、三年後・五年後の計画を立てます。この計画をクラブ協議会などで会員全員と共有しなければなりません。戦略計画を具体的に言いますと。

第1に会員基盤の充実です。会員基盤はロータリー活動の基本で、会員の増強と維持は欠かせません。増強と維持がバランスよく奉仕されなければなりません。会員の増強は上から目線で、理事会で承認されたから入れてやると考えていませんか。友達を増やそうと考えてください。増強だけに力を入れて新会員の退会が増えると、ロータリーの良さが解らず悪い面だけ世間に伝わることになります。会員の維持は例会の大切さを再認識することが大切です。

さらに若い会員は行動を求めてきます。また、先輩会員にも活動の場は必要です。

第2に地域や世界で困っている人々に手を差し伸べることです。地域に対しても世界に対しても大きな視野を持ち、手を差し伸べ友達を作ることです。ポリオ撲滅は間近になりました。私たちロータリアンが世界に誇れる奉仕だと思います。奉仕の行動から感謝が生まれ感動を呼びます。そこからロータリーの素晴らしさが生まれてきます。

第3に会員増強や奉仕活動を実行するには、世間にロータリーが何をしているのか知ってもらうことが必要です。すなわち公共イメージの向上です。奉仕を自慢するのではなく、真実を公表することです。世間だけでなく会員の家族や社員職員への広報も大切です。

第4に学友との協力です。ロータリー財団の留学生、青少年交換の留学生、米山記念奨学生などの卒業生、GSE/VTI経験者などの現在を掌握して、ロータリー活動全般に協力してもらうことも必要です。これらの方々はロータリーの奉仕の素晴らしさを経験した方々ですから、良い協力が得られると思います。

これらのことを視野に入れながら、細かくクラブと地区の現状を精査してください。さらに具体的にいいますと、クラブの名前は、例会日は、会費は、適正な会員数は、また現委員会は活動しているのか名前だけではないのか(CLP)など細かく検証してください。当たり前と思っていたことが、当たり前でなくなります。そこから新しい発想が生まれてきます。そこから活力あるクラブが生まれてきます。各クラブが活性化することが、地区や国際ロータリーが活性化することです。

地区内主要行事

2015年	12月 6日 (日)	米山面接選考試験	ホテルニューイタヤ
	12月23日 (水)	第2回諮問委員会 ガバナーエレクト壮行会	宇都宮グランドホテル
2016年	2月 6日 (土)	佐野日本大学高等学校IAC認証状伝達式	佐野日本大学高等学校
	2月 7日 (日)	第3回諮問委員会	宇都宮グランドホテル
	2月 7日 (日)	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
	2月11日 (木)	第1グループIM	ニュー勝田屋
	2月13日 (土)	第8グループIM	ニューミヤコホテル
	2月14日 (日)	米山修了生終了式・歓送会	ホテルニューイタヤ
	2月14日 (日)	第2グループIM	風月カントリークラブ
	2月21日 (日)	第4グループIM	アブローズ益子
	2月21日 (日)	第5グループIM	小山グランドホテル
	2月21日 (日)	第7グループIM	日光金谷ホテル
	2月25日 (木)	第3ABグループIM	東武ホテルグランデ
	2月27日 (土)	第9グループIM	ホテルサンルート佐野
	2月20日 (土)	2016-17 地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル

第2550地区 10月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	例 回数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	68.45	79.34	33	34	0	0	1	0	1	1
	黒 磯	4	92.50	95.48	41	41	0	0	0	0	0	2
	西那須野	4	86.70	91.25	39	40	0	0	2	1	1	0
	黒 羽	4	96.43	96.46	14	14	0	0	0	0	0	0
	那 須	5	82.05	77.43	9	9	0	0	0	0	0	2
	塩 原	5	77.70	77.70	9	9	0	0	0	0	0	3
第2グループ	大田原中央	5	66.96	63.81	23	23	0	0	1	1	0	1
	烏 山	3	95.20	90.74	13	14	0	0	1	0	1	1
	氏 家	5	92.24	79.67	22	24	0	0	2	0	2	0
	矢 板	4	68.30	73.36	13	15	0	0	2	0	2	2
第3グループA	馬頭小川	4	91.00	92.73	18	18	0	0	0	0	0	0
	高 根 沢	4	95.23	90.24	15	15	0	0	2	2	0	0
	宇 都 宮	4	61.10	66.80	100	106	2	0	8	2	6	0
	宇都宮西	5	83.20	84.88	73	73	0	0	1	1	0	0
第3グループB	宇都宮北	5	82.17	81.76	48	49	0	0	1	0	1	0
	宇都宮90	3	90.43	90.73	44	45	0	0	1	0	1	3
	宇都宮陽北	4	75.00	77.97	33	36	0	0	3	0	3	3
	宇都宮東	4	95.77	93.54	108	109	0	0	2	1	1	0
第4グループ	宇都宮南	4	82.06	83.93	46	48	0	0	2	0	2	1
	宇都宮陽東	4	77.60	76.43	45	47	0	0	2	0	2	2
	宇都宮陽南	5	77.16	74.39	19	19	1	1	2	2	0	4
	宇都宮さつき	3	88.46	89.29	25	26	0	0	1	0	1	2
第5グループ	真 岡	5	96.45	95.48	50	52	0	0	4	2	2	0
	益 子	4	87.50	89.83	26	29	0	0	3	0	3	2
	真 岡 西	4	84.62	89.04	39	39	0	0	0	0	0	4
	しもつけ	3	93.50	93.73	34	34	0	0	0	0	0	8

分 区	クラブ名	例 回数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第5グループ	小 山	4	93.90	94.58	33	33	0	0	1	1	0	0
	小 山 南	6	87.90	95.40	23	22	0	0	0	1	-1	4
	小 山 東	4	89.30	88.48	28	28	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	4	82.10	79.98	19	21	0	0	2	0	2	0
	小山中央	3	73.33	72.63	30	30	0	0	0	0	0	2
第6グループ	栃 木	4	69.75	78.49	41	43	2	0	2	0	2	1
	栃 木 西	4	88.46	84.55	27	26	0	1	0	1	-1	0
	壬 生	4	93.42	89.77	19	19	0	0	0	0	0	1
第7グループ	栃 木 南	4	91.50	88.25	35	35	0	0	0	0	0	7
	日 光	5	81.82	78.16	22	22	0	0	0	0	0	5
	鹿 沼	5	73.42	73.75	62	63	0	0	1	0	1	1
	今 市	4	84.31	84.60	43	43	0	0	1	1	0	0
	鹿 沼 東	4	89.86	89.85	40	40	0	0	0	0	0	4
第8グループ	栗野西方	4	92.85	89.44	8	7	0	0	0	1	-1	1
	鹿沼中央	4	85.00	84.29	21	20	0	0	0	1	-1	1
	今市きぬ	4	96.42	96.43	28	28	0	0	0	0	0	1
	足 利	4	66.68	67.09	31	36	2	0	5	0	5	0
第9グループ	足 利 東	4	80.61	82.52	51	52	0	1	2	1	1	6
	足 利 西	4	85.71	87.05	14	14	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	93.11	88.61	31	31	0	0	0	0	0	0
	佐 野	3	86.06	88.29	68	69	0	0	1	0	1	0
第10グループ	葛 生	4	86.10	88.48	35	36	0	0	2	1	1	0
	田 沼	4	93.90	90.33	40	40	0	0	0	0	0	0
	佐 野 東	4	79.76	80.37	20	21	0	0	1	0	1	0
	岩 舟	4	89.70	89.23	7	7	0	0	2	2	0	0
51RC			84.76	84.83	1715	1754	7	3	61	22	39	75

文庫通信
338号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(3)

- 「留学生援助の意義」 増田房二 吹田 R.C. 1978 14p
- 「D.259『座談会 米山奨学会に望む』に対応して」 増田房二 米山記念奨学会 1983 5p
- 「米山奨学事業の精神的原点」 増田房二 1983 34p
- 「落穂集 [改訂版]」 斎藤堅治 青森 R.C. 1979 186p
- 「決議 23-34 はロータリーのキ・ポイントである 増補改訂版」 末積 正 関西ロータリー研究会 1987 125p
- 「"He Profits Most Who Serves Best" (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)について思う」 鳴海淳郎 1998 11p
- 「ハーバート・J・テラーの『我が自叙伝』を読んで」 鳴海淳郎 1999 8p
- 「卓話 最近のロータリーに思う 附国際ロータリーに物申す」 油木恒久 2004 15p
- 「ロータリー100年その歩んだ道」 油木恒久 2006 31p
- 「スリランカ 10年 1998-2009 - 学校から始めた生活習慣病の予防」 小林 博 2009 70P

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

TEL03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL. 028-651-2550 FAX. 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL http://www.rid2550.com/